

---

学校名 岐阜県立中濃特別支援学校  
校長 青山 孝  
学校住所 関市桐ヶ丘2丁目3番地 電話 0575-24-1773

---

- 1 会議の名称 岐阜県立中濃特別支援学校を支える会
- 2 会議の構成
- |       |            |                |     |
|-------|------------|----------------|-----|
| 評議員   | 安井 喜代子     | (有) セキカガク      | 取締役 |
|       | 山田 和正      | (社) 関青年会議所     | 理事長 |
|       | 植野 明       | 向山長寿会          | 会長  |
|       | 菊池 啓子 (欠)  | 中部学院大学短期大学部    | 教授  |
|       | 須甲 しのぶ (代) | 岐阜県立ひまわりの丘第一学園 | 次長  |
| 学校職員等 | 青山 孝       | 校長             |     |
|       | 本田 利恵      | PTA会長          |     |
|       | 山田 真治      | 事務部長           |     |
|       | 山下 雅樹      | 教頭             |     |
|       | 大前 裕子      | 小学部主事          |     |
|       | 高木 茂和      | 中学部主事          |     |
|       | 小林 雅彦 (欠)  | 高等部本校主事        |     |
|       | 今井 滋行      | 高等部分教室主事       |     |
|       | 山内 幸恵      | 教務主任           |     |
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者から幅広く意見を求め、教育活動の活性化につなげるとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。
- 4 会議の開催 日 時：平成28年6月29日(水) 9:30~11:30  
会 場：中濃特別支援学校校長室  
出席者：評議員4人、学校職員等8人
- 5 会議の概要
- (1) 学校評議員の委嘱
  - (2) 校長挨拶
  - (3) 自己紹介
  - (4) 授業見学
  - (5) 平成28年度の学校概要
  - (6) 各部における今年度の教育活動の重点
  - (7) 「作業製品の価格設定」について(承認)
  - (8) 意見及び提言

意見1：作業製品の値段は適正である。昨年度も話したが、安いのではないかと感じる。ただ、説明にあったように、利益を得るものではなく、材料費から値段を考えているということだったので、適正と思う。

学校祭等で何がどれだけ売れたかのデータを取り、作業製品ごとの数量の増減の参加校にするとよい。

意見2：子どもたちが頑張っている姿を見ると、全ての作業製品の金額を増やしてもいいと思う。学校祭は、値段を見ないで購入する日と保護者同士で話している。

意見3：生徒が真剣に取り組んでいて、いい授業だった。

意見4：良い全品を作らないと売れない時代。その中で、毎年度売り切れるということはすごい。是非続けてほしい。

意見5：学園利用者の学校での様子を見て、学園と違った様子がよい姿が見られた。教師の話聞き入れて作業学習を行っていた。

施設移行の生徒の支援方法を考えてほしい。一人一人の対応のきめ細かい指導、特性に合った指導があるといい。

生徒の呼び方について、社会福祉の中では「さん付け」、学校の中でも気を付けてほしい。施設内で「さん付け」なので、違和感をもつ児童生徒もいるのではないかな。

意見6：皆さん、教師の話聞き入れていた。生徒たちは元気に挨拶もできる。良い指導で、うれしい。学校祭、成功されることを祈っている。

意見7：挨拶がよくできている。

トータルワーク班は、きれいに掃除をしていた。公共の施設等、外で行い、自分たちの力が他でも通用すると体感できるとよい。

意見8：小1から通い始め、10年目になる。校内作業実習の後半、集中がとぎれるときがあったと聞いたが、立ち仕事ができる。体力づくりや、人の後ろで待つといったルールも学んでいた。

## 6 会議のまとめ

授業見学、学校の概要説明等を通して、当校の教育活動をご理解いただけたものと思われる。今年度は、高等部本校の作業学習を見学していただいた。実際に使用している道具や材料、実際の授業の様子を見ながら、作業工程のことや工夫している支援方法等についての質問があった。

作業製品の価格設定では、実際に製品を手に取り、審議していただいた。よりよい作業製品作り、作業学習の取組を外部にアピールすることなど、アドバイスをいただいた。

その他、この評議員会の中で、様々な、貴重なご意見をいただいた。真摯に受け止め、今後の当校の教育活動にかかしていきたい。